

●若者の性行動はさらに消極化へ!!

青少年の性行動の不活発化と多様性

～「第8回 青少年の性行動全国調査」からみえてくる若者像～

日本性教育協会(JASE)では、1974年よりほぼ6年おきに全国の青少年の性行動・性意識について調査してきた。今回は2017年度に行われた第8回調査の分析をもとに、性行動と性意識など青少年の性の実態の現状を報告する。そのなかで、この43年間における性行動の変容、生活環境の変化と交友関係のあり方、性的被害や性教育・性知識の受け止められ方などについて検討を行う。

また、日本とほぼ同一の質問紙で調査された中国の青少年の性行動・性意識の実態も報告する。

基調講演 第8回 青少年の性行動全国調査の概要

片瀬 一男 (東北学院大学教養学部教授)

講演① 青少年の性はどう変わってきたか
～性行動・意識の消極化と分極化
林 雄亮 (武蔵大学社会学部准教授)

講演② 性行動と性規範・ジェンダー規範の関連性を探る
石川 由香里 (活水女子大学健康生活学部教授)

講演③ 青少年の性暴力～現状をとらえる方法
羽瀧 一代 (弘前大学人文社会科学部教授)

講演④ 性教育はどう役に立っているのか～性に対する態度と知識
永田 夏来 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科講師)

特別講演 中国／北京・上海・広州の青少年の性意識と性行動調査

楊 雄 (上海社会科学院社会学研究所所长)

裘 曉蘭 (上海社会科学院社会学研究所研究員)

ディスカッション・Q&A

若者の性行動は日本・中国でどう変化してきたか?

座長・加藤 秀一 (明治学院大学社会学部教授) + 上記7名

2018年

(金・祝日)

11月23日

13:00～17:20

(受付12:30)



会場

一ツ橋センタービル 12階 (東京都千代田区一ツ橋 2-4-6)

東京メトロ半蔵門線／都営新宿線／都営三田線「神保町」駅
A8出口 徒歩1分

対象

教育、保健、看護、医療関係者、学生、「性」「性教育」「セクソロジー」に関心のある方。

参加費

1,000円 (当日受付でお支払いください。資料代含む)

申込

JASEウェブサイトの申込ページ

<http://www.jase.faje.or.jp/support/jasstokyo.html>

のフォームからお申込みください。

あるいは裏面の申込用紙にご記入のうえ、

FAXでJASEまでお申し込みください。

折り返し、ご連絡します。



定員

100名 (先着順・予約制)

至 JR 水道橋駅 東口より徒歩 15 分



至竹橋駅 徒歩 8 分

11月23日開催 東京性教育研修セミナー 2018 に
参加を希望します

ふりがな
お名前

※必ずふりがなをご記入下さい

ご所属

ご職業

●マスコミの方で取材目的で参加される場合はチェック欄に ☒ を入れて下さい

☐

都道府県

電話番号

FAX 番号

メールアドレス

連絡事項

11月10日（土）までにご返送ください

※なお、ご記入いただいた情報は、JASE からのセミナー等のご連絡のみに使用し、他には使用いたしません。